

あとがき

「学びをつなぐ子供を育てる教育活動の創造」を研究主題として設定し、2年次研究のまとめとなる研究大会を終えました。

本年度の研究は、「深い学びを実現する学習づくり」をテーマとし、より各教科・領域の本質的な学習の在り方について研究を進めてきました。本校で育てたい6つの資質・能力の育成のためには、各教科・領域の本質的な学習を積み重ねることを通し、各教科・領域における資質・能力を確実に身に付けることが必要であると考えたためです。

研究大会での実践や研究成果などを教育研究大会実践報告集「原思89号」としてまとめました。御高覧いただき、御指導を賜れば幸甚に存じます。

研究同人

校 長 南部 正人

副 校 長 米津 理臣

主 幹 小山和歌子

教 諭 小野 晴子 (全体・理科)

小野 義幸 (社会・特別活動)

小原 広士 (総合的な学習の時間)

丸山 賢悟 (理科)

谷口 彩 (音楽)

高橋 明子 (体育)

三村 仁 (算数)

白倉 由佳 (養護・学校保健)

米澤 一保

岡田 純子

及川 竜真

ディーン・ゼンキ

転 出 者 伊藤 一男 (北海道教育大学旭川校へ)

渡辺 悟史 (幌加内町立朱鞠内小学校へ)

中野 泰明 (旭川市立北光小学校へ)

西條 俊介 (算数・道徳)

上野 健太 (国語・外国語)

安部 彰浩 (国語)

秋山 玲奈 (家庭)

盛永 枝里 (図工)

松田 隆之 (社会)

林 裕輔 (生活)

武田 愛美 (栄養教諭)

西田ひで子

武田 和也

勝瀬 駿太

誌名「原思」

「原思」の由来は、中国の古典『近思録』に見える程伊川の言葉「学原於思」[学は思うに原(もと)づく]です。学問は、そのことを我が身の問題として思い考えることから始まります。とかく耳目から得た知識をもって、道理が明らかになったと考えがちですが、自分の身の上の問題として深く考えるのであれば、本当の学問ではないという意味をもった言葉です。

教育の生半可な受け売りや紙上の知識を厳しく戒め、教育は深い思索と思想に基づく研究と実践によらなくてはならないという私たちの教育基調を表しています。